

やすらぎ短信

令和2年
4月号

祈年祭



浦幌町内各地区でおまつりされている神社では、三月末から五月二十日までの間で、今年の豊作をお祈りする春祭りが行われます。このお祭りを正式に「祈年祭」(きねんさい・としごいのまつり)といえます。「とし」とは「稲の美称」、「こい」は「祈る・願う」ことで、お米を始めとする五穀豊穡への祈りがささげられます。日本人は古来より、四季のはじまりである春を迎えると必ず神様に「祈る・願う」ことを大切にしています。自然の恵みに生かされていることに感謝を示すためです。豊かな時代であっても「つつしみ」の精神と「感謝」を忘れないようにしたいものです。

浦幌神社氏子会定期総会 書面会議にて開催

今年度の浦幌神社氏子会定期総会は、昨年同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、三月十六日付けでの書面会議とさせて頂きました。結果、原案どおりご承認を頂きましたことをご報告申し上げます。また、本年度の当番区は、昨年ご依頼しました住吉一区・新桜町・緑町の三町内に再度お願い致します。また、「夏季みこし祭」(八月二十八日・二十九日)の開催については、新型コロナウイルスの状況を見ながら六月上旬に決定させていただきます。先行きが見えない中での氏子会の運営になりますが、できる範囲で諸行事を遂行して参りたいと存じます。

なお、議案書は各町内会長様、総代、副総代へお送り致しております。本年度も神社諸祭事・諸行事を恙無く遂行致します。氏子皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

春の社日祭を斎行

去る三月二十一日午後一時より、春の社日祭を斎行致しました。この社日祭は、毎年、春と秋の二回、浦幌神社社殿横の社日碑の前で斎行されています。当日は朝から生憎の雪とみぞれになりました。社日碑の前でのお祭りを断念し、浦幌神社社殿内に祭壇を設けて斎行しました。新型コロナウイルスの影響で低迷する十勝の経済を元気にしてくれるのは農業であります。今年も農業作業中での事故がなく、豊作の秋を迎えられますように参列者と共にご祈念致しました。



